



国道16号 八幡橋交差点周辺

「八幡橋バスベイ拡幅」工事が完成しました

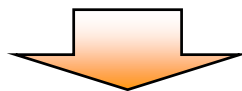
～ 渋滞見える化プラン選定地区の対策を重点的に実施 ～

記者発表資料

渋滞見える化プラン選定地区の、国道16号 八幡橋バスベイ（横浜市磯子区中浜町）の拡幅工事が8月10日(金)に完成したのでお知らせします。

【バス停前の交通状況（工事前）】

- バスベイ幅が狭いため、路線バスが停車すると後続車が通れない状況。
(下り線2車線のうち1車線)
- [渋滞] ・バス停車時に後続車は進行を妨げられ旅行速度の低下。
朝ピーク時に最大滞留長90m。
- [安全性] ・後続車の急な車線変更が生じ危険。



【バスベイ拡幅による整備効果（工事後）】

- バスベイ幅を1.8mから3mに拡幅しました。
- [渋滞] ・バス停車時の滞留長は解消。
・後続車はスムーズに走行可能。
- [安全性] ・急な車線変更がなくなり事故の危険性が軽減。

【今後の取り組み】

- 当該地区は「渋滞見える化プラン」の要対策地区に選定されています。
引き続き、横浜横須賀連結地区の渋滞対策の一つとして、国道16号
屏風ヶ浦交差点の右折レーン設置に向けて取り組みます。

平成19年9月3日

国土交通省 関東地方整備局 横浜国道事務所

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、 神奈川建設記者会、 横浜海事記者クラブ
神奈川県政記者クラブ、 横浜市政記者会、 横浜ラジオ・テレビ記者会

問合せ先

国土交通省	関東地方整備局	横浜国道事務所	045-311-2981（代表）
	計画課長	どひ まなぶ 土肥 学	内線 301
	調査課長	こんどう すずむ 近藤 進	内線 461

【バス停前の交通状況（工事前）】

- バスベイ幅が狭いため、路線バスが停車すると後続車が通れない状況。
(下り線2車線のうち1車線)
- [渋滞] ・バス停車時に後続車は進行を妨げられ旅行速度の低下。
朝ピーク時に最大滞留長90m。
- [安全性] ・後続車の急な車線変更が生じ危険。

位置図

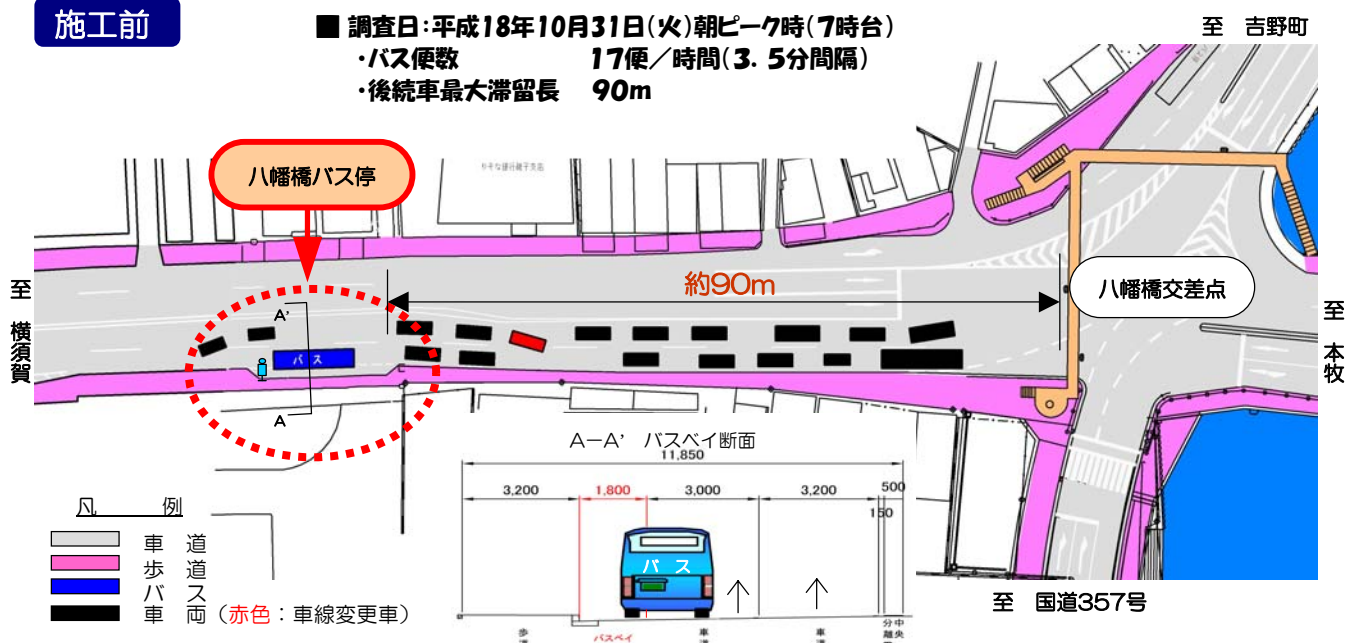


対策前



施工前

- 調査日:平成18年10月31日(火)朝ピーク時(7時台)
- ・バス便数 17便/時間(3.5分間隔)
- ・後続車最大滞留長 90m



【バスベイ拡幅による整備効果（工事後）】

○ バスベイ幅を1.8mから3mに拡幅しました。

〔渋滞〕・バス停車時の滞留長は解消。

・後続車はスムーズに走行可能。

〔安全性〕・急な車線変更がなくなり事故の危険性が軽減。

平面図



至
横須賀

拡大図

写真

路線バス

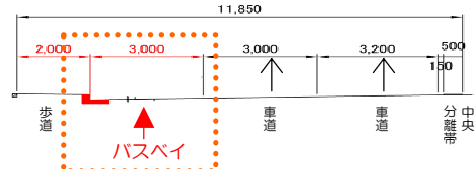


バスベイ拡幅
施工前：1.8m
施工後：3m

至
本牧

例
車道
歩道

A-A' バスベイ断面図



施工前



施工後

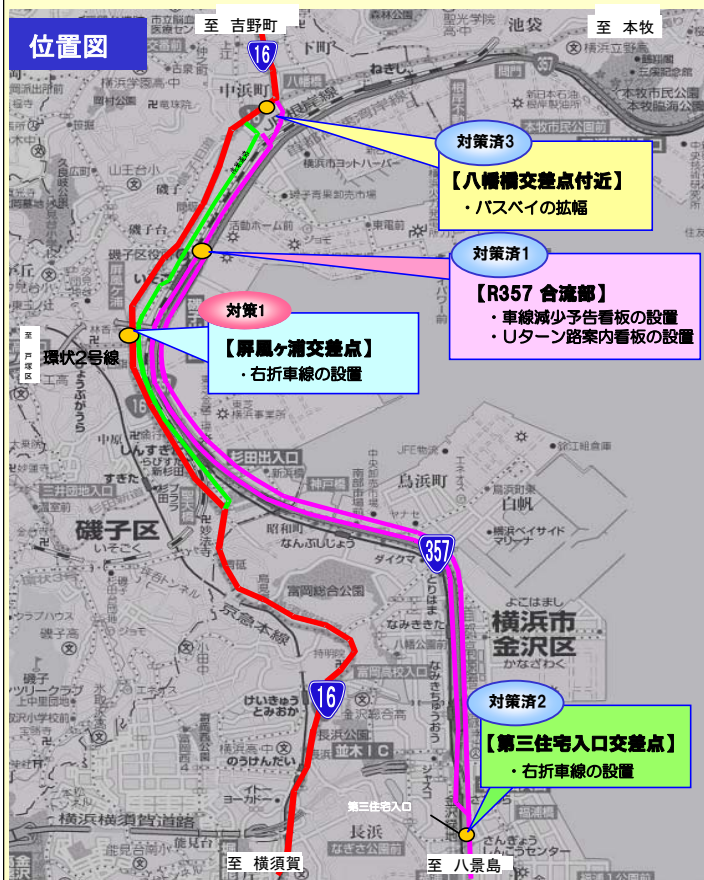


ヒアリング結果 [ドライバーの声]

- バスが車道に停車しなくなったので交通の流れが良くなった。
- 後続車の車線変更する車がなくなりいいことと思う。
- バスベイ切り込み角度をもっと緩やかにして欲しい。

【今後の取り組み】

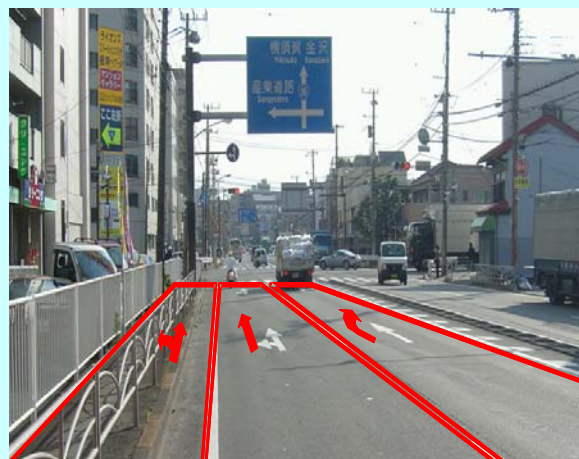
- 当該地区は「**渋滞見える化プラン**」の**要対策地区**に選定されています。
引き続き、横浜横須賀連結地区の渋滞対策の一つとして、国道16号
屏風ヶ浦交差点の右折レーン設置に向けて取り組みます。



対策1

【屏風ヶ浦交差点】

【現状】 国道16号屏風ヶ浦交差点で右折できないため、近接の産業道路「磯子車庫前交差点」より右折。交差点間は短く、磯子車庫前の交差点で混雑。



【対策】

右折車線を設置します

対策済1 【R357 合流部】

【現状】 車線減少予告看板がないため、急な合流が行なわれ、後続車両に影響。
Uターン路案内看板がないため、上下線合流部でUターンを行い、後続車両に影響。

【対策】

平成18年11月 看板及び路面標示設置完了



施工後



施工後

対策済2 【第三住宅入口交差点】

【現状】 右折レーンがないため、センターラインをはみ出し右折、右折待ち車の横を大型車等の危険なすり抜けなど。

【対策】

平成19年3月 右折車線設置完了



施工前



施工後

対策済3 【八幡橋交差点】

【現状】 バスベ이가狭いためバスは車線上に停まり、後続車は進行を妨げられ、混雑の要因の一つ。

【対策】

平成19年8月 バスベイ拡幅完了



施工前



施工後

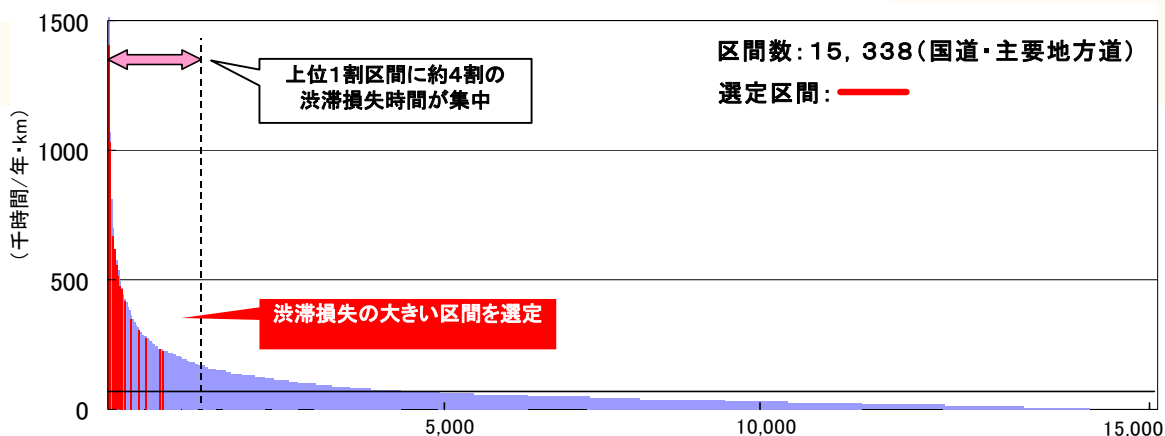
○ 渋滞見える化プラン

横浜横須賀連結地区は、「渋滞見える化プラン」で神奈川県内の自動車の移動を阻害（渋滞している、走りにくい等）している要対策地区として選定されています。（県内13地区34箇所）
課題の大きい箇所を厳選し、順次対策を実施しています。

● 要対策箇所（13地区34箇所を厳選）



□ [渋滞データの分析] 渋滞損失時間が高い上位から抽出 （平成16年度プローブデータ）



※概ね1区間は、数十m～数km（平均200m）です。